

”愛”があるまちとひとをつなぐ市政情報誌

広報まいばら

Maibara

1 January_2026
Vol.371

特集1
新春対談2026

2025年
日本ダービー初制覇
米原市出身

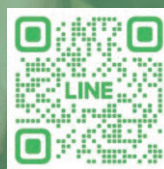
北村 友一 騎手

p3~5



／くらしの情報配信中♪／

米原市公式LINE



友だち登録をお願いします♪

特集2 市制施行20周年の節目を祝う p7~9

サル被害対策に最大**10万円**補助します p18

特集3 米原暮らしを決めたわたしの選択 p13~16

撮影：写真サポーター はやかわ たけし 早川 雄志

新春のごあいさつ

あけましておめでとうございます。
旧年中は米原市政の推進に格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、国民スポーツ大会ホッケー競技が44年ぶりに開催され、米原で守り繋いだきたホッケーへの情熱を市民と共に再び高めることができました。

また、市制施行20周年記念式典を行い、先人から受け継いだまちづくりを、次世代に繋ぐ決意を新たにいたしました。

本年は、米原にしかない可能性を基に、長期的視点と行動力で未来を創造する一年にしたいと考えております。

持続可能な地域社会を実現するため、車両による移動市役所の運行を開始し、地域に向く行政サービスを充実させます。企業の移動販売車との同時運行も行い、工夫を重ねながら米原スタイルを確立してまいります。

一昨年の伊吹山での災害は地球温暖化への警鐘であり、伊吹山の再生に全力で取り組むとともに、次世代エネルギーである水素に着目し、滋賀県や民間企業とも連携しながら、水素の社会実装の検討を加速させ、新たな産業や投資を呼び込み、地域再生にも挑戦してまいります。

さらに、危機的な人口減少社会に対応できる自治体運営への転換を図るため、公共施設の最適化や新たな運営手法などの変革を進めてまいります。

本年は「午年」であり、「挑戦」「前進」を象徴すると言われています。まちづくりを力強く前に進める一年にしたいと、皆様の一層の御支援と御協力をお願い申し上げます、新春の挨拶といたします。

米原市長 角田 航也

広報まいばらで振り返る・米原市の令和7年



1月 関係人口創出プロジェクトの二環としてJR名古屋駅で市のPRイベントを実施①

2月 グランスノー奥伊吹で7年ぶりに米原市民スキー大会開催②／日本ソフト開発(株)と自治会支援で連携協定締結／市内小中学生を対象に公募した市制20周年記念ロゴマークのデザイン決定③

3月 山幼幼稚園が閉園／鉄道利用促進の一環として市役所でクラフトビルフェス初開催

4月 米原市・彦根市・長浜市と滋賀県がセレッソ大阪・ヤンマーレディーズとスポーツ振興で連携協定④

5月 伊吹山植生復元プロジェクトイベント「アイアムアース」開催⑤／伊吹山植生復元プロジェクト・市制20周年記念事業として伊吹小学校でイブキジャコウソウの苗ポット作りを実施／湖北地域消防本部米原消防署・米原出張所竣工

6月 大阪・関西万博で伊吹山PRイベント実施⑥／滋賀水素拠点形成コンソーシアムに米原市が参画

7月 投票区再編後初の選挙執行、県内初となるバスを使った移動期日前投票所設置／国スボ障スボ大会の開催に向けて炬火リレーイベント開催⑦

8月 筑波大学・明治大学・(株)ワコムと介護予防共同研究で契約締結／米原市第3次総合計画の策定に向けて市民ワークショップ開催⑧

9月 国スボ障スボ大会の開催に向けてデモンストレーションスポーツフットサル競技開催／国道8号米原バイパスが開通⑨／空家再生みらいづくり隊員として新たに2人を委嘱

10月 滋賀県で44年ぶりとなる国スボ障スボ大会として米原市内でホッケー競技開催⑩／米原市総合防災訓練を実施

11月 移動市役所の試験運行開始⑪／県内で初めて緊急銃対対応訓練を実施／米原市制施行20周年記念式典開催⑫／各学びあいステーションで子ども向け「まいばら検定」を実施



1月の伊吹山テレビガイド

市 広報秘書課 ☎53-5163 FAX53-5149



毎週金曜日更新

更新日を変更しています

●1月1日(木・祝)～3日(土)

新年のごあいさつ 角田市長と山本 克巳議長・山脇 正孝副議長

●1月4日(日)～10日(土)

新春対談2026

「夢を見据え、ひたすら前へ～北村友一騎手 強さの秘密に迫る～」

放送期間	主な内容
1月11日～1月15日	2025年下半期のダイジェスト
1月16日～1月22日	伊吹山未来会議～中学生が描く伊吹山の明日～
1月23日～1月29日	令和8年二十歳のつどい
1月30日～2月 5日	わたる世間の古文書ばなし 五之巻

テレビでの視聴 ケーブルテレビへの加入が必要です。申・問 株式会社ZTV 0120-222-505
市公式YouTubeでの視聴 放送開始日の翌週月曜日から配信します。



夢を見据え、ひたすら前へ

～北村友一騎手 強さの秘密に迫る～

令和7年6月、競馬界の最高峰と言われる日本ダービーで見事初制覇を果たされた北村友一騎手。米原市出身である北村騎手の活躍は、市にとっての喜びと誇りであり、私たちに勇気や希望を与えてくれました。

落馬事故による大怪我を乗り越え、厳しい鍛錬を積み重ね躍進を続ける北村騎手。角田市長が、その強さの秘密や挑戦の裏側に迫ります。



すみだ こうや
角田 航也 市長



きたむら ゆういち
北村 友一 騎手

1986年10月生まれ。双葉中学校出身。栗東トレーニングセンター所属。

2006年にプロ騎手としてデビューし、同年3月、デビュー17戦目のレースで初勝利を収める。その後、落馬事故による大怪我を乗り越え、2018年にG1初勝利、2025年日本ダービー初制覇など活躍を見せている。

新春特別プレゼント！

広報まいばらアンケートにご協力
いただいた方の中から抽選で3名様に、
北村友一騎手のサイン色紙を
プレゼント！
応募締切：1月31日(土)まで

▼ご応募はこちらから



対談の内容は
次ページから！



伊吹山テレビもぜひご覧ください！

1月4日(日)～放送！

誌面では掲載しきれ
なかった対談の様子
は、伊吹山テレビで
ご覧いただけます！▶



※応募の際に記入いただいた個人情報は発送に必要な情報確認のために使用し、
その他の目的では使用しません。
※当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

騎手を目指した ハードな学生時代

市長 あけましておめでとうございます。北村騎手は今年でデビュー20年を迎えられるということで、おめでとうございます。実は米原市も昨年市制20周年を迎えることができたのですが、20年という時の流れの中で、北村騎手にとって、上手いことばかりではなかったと思います。今回はそのあたりのお話もじっくりとお伺いしたいのですが、まずは北村騎手がジョッキーを目指すことになったきっかけを教えてください。



窓の外から厩舎の見える場所で対談

北村 中学2年生の夏に、乗馬体験の新聞広告をみて父親に連れて行ってもらったことがきっかけで、「騎手になりたい」と思うようになりました。初めて馬に乗った時は、高くて景色が良くて気持ち良いなと感じたことが印象に残っています。そして何より、馬が本当にかわいいなと思いました。

市長 その後長浜にあった三田馬事公苑(当時)という乗馬クラブで、住み込みで練習をされていたとお伺いしますが、当時はどんな生活でしたか。

北村 中学生の時は土日に三田馬事公苑に通い、高校生になってから住み込み

をさせていただきました。朝は馬に乗り、それから高校へ行つて、帰ってきたら馬の手入れと自分のトレーニングをするという生活で、なかなかハードな毎日でしたが、「騎手になりたい」という明確な目標があったので、そのために頑張れたと思います。

大怪我を乗り越えて

市長 その後、競馬学校での3年間を経て見事プロ騎手としてデビュー。順調に勝利を積み重ね、騎手として華々しい成績を収めてこられました。2021年には落馬事故によって頸椎や背骨を骨折する大怪我を経験されました。騎手にとってはかなり深刻な怪我だったと思うのですが、この逆境をどのように乗り越えられたのでしょうか。

北村 2021年の事故以前にも落馬や怪我は何度も経験していて、騎手というのは危険と隣り合わせの職業だということはもちろん承知しています。でも、自分が競馬の騎手になりたいと思つてこの世界に入りましたし、馬に乗ってレースに勝つ喜びを味わいたい、もう一度レースに戻りたいというモチベーションが一番の原動力になったと思います。

市長 馬やレースを愛する気持ちがご自身の励みになったんですね。何より、ご家族の支えもあつたかと思いますが。

北村 そうですね、家族には本当に心配をかけましたし、当時は私のことを



③三田馬事公苑で練習していた頃
②競馬学校時代



生活の中心に置いて色々とお世話をしてもらったので、家族の存在は本当に大きかったです。

市長 ご家族の存在が励みになりますね。お子さんも、レースをご覧になられたりするのでしょうか。

北村 土日は家でレースの中継を見てくれていると思いますし、子どもの中では「お父さんイコール馬」と印象づけられているのではないのでしょうか(笑)。家族の存在は本当に励みになりますし、レースのたびに、「怪我なく、無事に家に帰ろう」と思っています。

逆境に打ち勝ち 日本ダービー初制覇

市長 大怪我を乗り越え、昨年の日本ダービーでは見事初制覇を果たされました。本当におめでとうございます。改めて、感想をお聞かせいただけますか。

北村 ありがとうございます。その時は当時一番人気だった馬に乗るということで皆さんからすごく期待を寄せていただいて、「頑張らないといけない」と身が引き締まる思いでした。レースに挑む時には、「馬を信じて、自分のやってきたことを信じるだけだ」と思っていたので、その中で勝利することができたことが嬉しかったです。なにより、自分自身はもちろん、周りの皆さんがすごく喜んでくださったので、そこが本当に良かったなと思います。

ふるさと米原への想い

市長 北村騎手の日本ダービーでの勝利は私たち米原市民にとっても大変喜ばしいものでした。ところで北村騎手は米原出身でいらつやいますか、時々米原には帰ってこられるのでしょうか。

北村 年に数回は帰ってきています。それに競馬場に向かう新幹線の中でも、米原を通過するときはいつも「雪が積もっているな」などと思いながら注目して窓の外を見てしまいます(笑)。

市長 注目していただきありがとうございます(笑)。北村騎手にとって、ふるさと米原とはどんなところでしょうか。

北村 子どもの頃は、よく川でカニを捕まえたりホタルを見に行ったりと自然の中で遊んでいました。当時は深く考えていなかったのですが、大人になり米原を離れ、水質がきれいでなければ生きられない生き物たちが米原の自然の中で暮らしているのはすごいことだと気が付きました。このような米原の美しい環境が、この先もずっと引き継がれていつてほしいと思います。

今だから伝えたいメッセージ

市長 本日は色々とお話をお聞かせいただきありがとうございました。デビュー20周年を迎えるにあたり、北村騎手ご自身にとって今後の夢や目標はありますか。

北村 これは私自身の目標とは言えないかもしれませんが、応援してくださる方や支えてくださる周りの方たちにたくさん笑顔になってもらえるように、これからも頑張って活躍していきたいなと思っています。

市長 とてもすてきな目標ですね。それでは最後に、米原市の子どもたちや、夢に向かって頑張っている方たちに向けてメッセージをお願いします。

北村 夢や目標を叶えるためには、やっぱり1つひとつの小さな積み重ねが大切だと思います。私自身、「1日を101%で生きる」ということを心がけていて、「自分にできることの、さらにその1つ先を目指す」ことができれば、人生がより豊かなものになると実感しています。ぜひ皆さんにも、充実した自分の人生を歩んでもらえるよう、頑張っていたきたいと思っています。

市長 ありがとうございます。夢を叶え結果を出し続けてきた北村騎手だからこそ生まれる言葉ですね。夢をもち、目標に向かってひたむきに努力することの大切さを教えていただきました。私自身も、引き続き強い覚悟を持って米原市を「住み続けたいくなるまち」へと導いていけるよう市政の推進に取り組んでいきたいと思っています。北村騎手、本日は本当にありがとうございます。今後の更なるご活躍を応援しています。



撮影場所協力：ビッグプレス/ビッグプレスライディングクラブ
北村騎手と親交の深い乗馬クラブにて撮影させていただきました。

新しい民生委員・児童委員、主任児童委員を紹介します

☎市 社会福祉課 ☎53-5121 FAX 53-5128

3年に1度の全国一斉改選により、12月1日から新しい委員に改選されましたので紹介します。

- 民生委員・児童委員とは…** 福祉に関する地域のつなぎ役。市役所や社会福祉協議会などさまざまな機関と連携しています。※民生委員は児童委員を兼ねています。
- 主任児童委員とは…** 民生委員・児童委員のうち、子どもや子育て家庭への支援を専門としています。

▼あなたの地域の民生委員・児童委員・主任児童委員(敬称略) 任期:令和7年12月1日から3年間

山東地区

長久寺・柏原	長久寺・柏原(新町・小野・清水町)	まつおか すみこ 松岡 壽美子	1~3、10~12	まるもと たかこ 丸本 孝子	山東桜ヶ丘	ひびの いくみ 日比野 育美
柏原	一丁目・二丁目・三丁目	うの ひろみ 宇野 富美雄	4~9	さとう のぶこ 佐藤 宣子	村居田・平和台	ほりい のりこ 堀居 範子
	宿村・瀬戸村・市場町	まえがわ ひろみ 前川 弘美	13~17	なかにし としこ 中西 敏子	井之口	みはら けんし みはら 謙司
	東今川・長命寺・西今川・西町・菖蒲原	おおはし よしたか 大橋 義孝	万願寺	ふくい かんいち 福井 完一	野一色	いっしき ひろし 一色 浩
	寺町・大將軍町・御茶屋前・御茶屋 新町・仲井町・長沢・岩ヶ谷・橋爪	たにぐち のぼる 谷口 登	西山	うえはし 文彰 上橋 文彰	小田	あいのうら えつこ 小田 悦子
須川	たにだ よし春 谷田 吉春	北	市場・ヴィラ・ルシオール	ほった かずひろ 堀田 和宏	間田	やまぐち よしこ 山口 良子
大野木	ふくい めぐむ 福井 恵	菅江	夫馬	長谷川 つな 長谷川 綱雄	天満	ほんじょう よしたか 本庄 良孝
清滝	えぞき あきお 江崎 晃央	山室	朝日	やの とみこ 矢野 友子	本市場	ひび こういち 日比 幸一
梓・河内	たてざわ しゅうたろう 立澤 昇太郎	大鹿	1~7	しょう あけみ 庄 明美	池下	おおはし きよし 大橋 潔
志賀谷	いわさき きはち 岩崎 喜八	堂谷	グリーンヒルズあさひ	たけい 輝親 竹井 輝親	すみれヶ丘	たむら つとむ 田村 努
加勢野	こはら よし晴 小原 好晴	本郷	グリーンタウン坂口	ひびの しんじ 日比野 進司	【主任児童委員】	たにもと まさのぶ 谷本 政信
			烏脇・坂口	よこやま けいこ 横山 恵子		おおはし たきこ 大橋 多紀子

伊吹地区

甲津原	くさの たけはる 草野 丈治	大久保・小泉	ほり るみこ 堀 留美子	春照	いとう かつえ 伊藤 勝恵	大清水	こだま けいこ 児玉 恵子
曲谷・甲賀	きたがわ かずひろ 北川 和宏	伊吹	たなか さざ美 田中 さざ美		ふくなが こういち 福永 浩一	藤川	たはら ゆうこ 田原 祐子
吉槻	きただわ しゅうたろう 立澤 昇太郎	上野	瀧澤 朱実 たけはら けいこ 寺村 富二大	高番	きたがわ とおる 北川 徹	寺林・上平寺	あり なおこ 有賀 尚子
上板並・下板並	い が なみ たかまこ 伊賀並 隆政	弥高	やまざき くみ 山崎 久美	杉澤・伊吹ヶ丘	たかはし まゆみ 高橋 芳信	【主任児童委員】	むらやま 菊司 室谷 菊司
				村木・南川	ふじた まゆみ 藤田 まゆみ		たかはし ゆうこ 高橋 容子

米原地区

梅ヶ原		わきのぼる 和氣 昇	筑摩	たけなかとしひこ 竹中 敏彦	東番場	こじま まさみ 小嶋 雅美	
米原	南町	すずきまみ 鈴木 真美	磯	磯北	かわきたふさこ 川北 房子	西番場	むらもとしょうたろう 村元 翔太
	中町・山手町	てらくらさとる 寺倉 悟		磯中	いそだにえみこ 磯谷 恵美子	一色	たにぐちちづみ 谷口 千津美
	北町	たなべこうろう 田邊 吾朗		磯元・磯南	うえだとよみつ 上田 豊充		にしむらまさこ 西村 正子
米原西	西1	きたがわすえお 北川 末男	入江	いづつよしひろ 井筒 義弘	醒井	つげたまさのり 坪田 勝則	
	西2	せりこ 谷利 とし子	賀目山	ほりかわとよこ 堀川 登世子		やまぐちひさし 山口 久志	
下多良	新町・知前町	わたなべよしのり 渡邊 喜則	河南	さわみちよ 澤 道代	枝折	やまぐちすみこ 山口 寿美好	
	南元町・知前町	かわべたつお 川辺 辰雄	樋口	すずききよし 鈴木 清司		きたがわこみ 北川 好の美	
	元町・神前町	まついさちよ 松井 幸代	南三吉	きべよしはる 木部 芳晴	下丹生	えりゆうはるこ 江竜 春子	
中多良	すみだよいち 角田 与一	三吉		未推薦のため調整中	上丹生	しみずのりお 清水 則男	
上多良	かわのよしたか 川野 義孝			未推薦のため調整中	米原ステーションタウン	かわしまみか 川嶋 美賀	
多良	かわもりいづお 川森 逸雄			未推薦のため調整中	【主任児童委員】	たけはしひさのり 竹林 栄哲	
朝妻	きたむらまさゆき 北村 昌之	西坂	くれなつよ 久禮 夏代	しみずひろみ 清水 浩美			

近江地区

多和田	地蔵・西川南	樋口 善一郎 ひぐち ぜんいちろう	リパティエ近江	くれたけ のぶお 呉竹 信男	近江ニュータウン重町	おの よしひろ 小野 良弘
	片山・北小路・西川北	まつおか よしはる 松岡 芳治	舟崎	もり まりこ 森 まり子	近江グリーンタウン	未推薦のため調整中
能登瀬	たかい かずみ 高居 和美	高溝	高溝	まつばら けんしろう 松原 恵照	高溝東	こばやし みよこ 小林 美良子
日光寺	おくむら よしはる 奥村 義治	顔戸	神郷組・中組	むらおか よしのぶ 村岡 良信	サンライズ近江	みたに まさあち 三谷 正道
寺倉	たちばな こうよう 橋 香洋		北組・松組・西町	すづき みさ子 須戸 三重子	近江母の郷ニュータウン	未推薦のため調整中
新庄	なかつ けんいち 中田 顕一	長沢		まさし 正治 高橋 正治	レイクサイド宇賀野	ふくはら たかゆき 福原 孝行
箕浦	こはら ひでき 小原 秀樹	宇賀野	西	たにむら まこと 谷村 誠	リーディング坂田・イースクエア坂田	のせ 紀全 能政 紀全
西円寺	しょうじ 康樹 小路 康樹	飯	東・碓	未推薦のため調整中	【主任児童委員】	くち たかとし 雲根 隆敏
岩脇	いわわき ひろし 岩脇 広治	世継		なるみや ひろお 成宮 寛夫		おおはし ゆかり 大林 有加里
近江さくらが丘	ひらishi よしこ 平石 代志子			きたむら よしひろ 北村 圭弘		

委員は厚生労働大臣から委嘱を受け、秘密を守ることが法律で義務付けられています。お気軽にご相談ください。

特集2 市制施行20周年の節目を祝う



①式辞を述べる角田市長 ②式典のオープニングでは伊吹高校書道部がパフォーマンスを披露 ③ルッチプラザに展示された伊吹高校書道部の作品 ④会場では市内小中学生から応募いただいた20周年ロゴマークの応募作品全246点を展示 ⑤式典会場ホール内の様子 ⑥⑦⑧⑪当日は屋外イベントや記念展示も同時開催され、多くの来場者で賑わった ⑨20周年ロゴマークデザイン表彰の様子 ⑩米原市の公式キャラクター・ほたるも20周年のお祝いに駆け付けた ⑫今村翔吾さんによる特別講演会の様子

市制施行20周年記念式典を開催しました

平成17年に旧4町が合併し、米原市が誕生してから昨年で20周年を迎えました。市ではこの節目を記念して、令和7年11月22日、市民交流プラザ(ルッチプラザ)で市制施行20周年記念式典を開催しました。式典の第1部では、市の発展にご尽力いただいた方々を表彰する功労者表彰式を執り行い、被表彰者*や来賓等およそ230人が参加しました。第2部では滋賀県在住の直木賞作家・今村翔吾さんの特別講演会を開催し、式典に華を添えていただきました。

また、この日はほたる太鼓保存会による演舞やダンスパフォーマンスのほか、市内工芸品や特産品・団体等の記念展示も行いました。会場は多くの人で賑わい、米原市の20周年を市民みんなでお祝いする、記念すべき1日となりました。

※被表彰者につきましては、次ページからご紹介します。

問 市 広報秘書課 ☎53-5160 ㊟53-5148

米原市功労者表彰

※順不同・敬称略

自治功労表彰

永きにわたり市政の推進と自治の進展に貢献

- 瀬戸川 恒雄（元市教育長）
塚田 多佳子（市選挙管理委員会委員）
山崎 完一（元市選挙管理委員会委員）
今中 佐公（元市選挙管理委員会委員）
前川 明（元市議会議員）
滝本 善之（元市議会議員）
的場 收治（元市議会議員）
北村 喜代信（元市議会議員）
音居 友三（故）（元市議会議員）
北村 喜代隆（元市議会議員）
松宮 信幸（元市議会議員）
鏑田 明（市議会議員）
谷田 武一（元市農業委員会委員）
富田 茂（元市農業委員会委員）

社会功労表彰

永きにわたり社会福祉の充実と社会の健全な発展に貢献

- 井口 貢（元市都市計画審議会委員）
小澤 修司（市男女共同参画審議会委員）
山根 史考（市国民健康保険運営協議会委員）
加賀井 和幸（市国民健康保険運営協議会委員）
西堀 正次（市介護保険運営協議会委員）
藤田 安子（民生委員児童委員）
松本 顯穰（元行政相談委員）
山口 民子（市介護サービス相談員）
西林 正夫（市介護サービス相談員）
木船 満千子（保護司）
井 恒昭（元保護司）
藤浪 正明（保護司）
法雲 俊邑（保護司）
藤田 新一（保護司）

教育文化功労表彰

永きにわたり教育行政の推進と市民の育成に貢献

- 小川 美恵子（市少年補導委員）
谷口 富江（市少年補導委員）
杉山 眞紀子（市少年補導委員）
清水 愛子（元市少年補導委員）
粕渚 満子（元市少年補導委員）
大鹿 英彰（元市少年補導委員）
多河 幸子（元統計調査員）
上田 洋平（ルツチまちづくり大学チーフコーディネーター）
高畑 いずみ（市スポーツ推進委員）
林 典子（市スポーツ推進委員）
多賀 喜一（元市スポーツ推進委員）
森 昌代（市スポーツ推進委員）
塚本 隆弘（学校医）
伊藤 宗寛（学校歯科医）



社会功労表彰・教育文化功労表彰



自治功労表彰

地域貢献功労表彰

永きにわたり地域防災の向上、健康づくりの推進に貢献

- よしだ かねじ 吉田 兼次 (元市消防団員)
 かとり ゆたか 鹿取 豊 (故) (元市消防団員)
 ふくなが ただし 福永 忠司 (元市消防団員)
 はやし きよみ 林 清美 (元市消防団員)
 よしかわ かずと 吉川 一人 (元市消防団員)
 おがわ またいちろう 小川 又一郎 (元市消防団員)
 ふじもと しげまさ 藤本 重正 (市消防団員)
 たかぎ としひこ 高木 敏彦 (元市消防団員)
 かすぶち あつし 粕渕 敦史 (市消防団員)
 きむら ひろいち 木村 広一 (元市消防団員)
 とだ わたる 戸田 互 (元市消防団員)
 たにむら ひでこ 谷村 秀子 (市健康推進員)
 すど えみ 須戸 恵美 (市健康推進員)
 さいとう ちえこ 齊藤 千恵子 (市健康推進員)
 おぐら いくこ 小椋 郁子 (市健康推進員)

- なかの ゆかり (元市健康推進員)
 ほりさわ きみ江 (元市健康推進員)
 しばた なほみ 柴田 なほみ (元市健康推進員)
 にしむら こ ミヤ子 (元市健康推進員)
 西村



地域貢献功労表彰



まちづくり功労表彰

まちづくり功労表彰

番場の歴史を知り
明日を考える会

国指定史跡鎌刃城跡の維持管理等
歴史的資源の保全活用貢献

近江・オオムラサキを守る会

オオムラサキの保護に尽力し、
地域の自然保護や環境保全に貢献

NPO法人Take-LLiaison

子どもの居場所づくりを通して
子育て支援や地域活性化に貢献

特定非営利活動法人

滋賀・まいばら空き家対策会

空家問題の改善に寄与し、安心して
住み続けられるまちづくりに貢献

図書館サポーター

図書館イベントの運営を支え、
子どもの読書活動推進に貢献

米原観光

ボランティアガイド協会

本市の観光事業の推進を支え、
地域の賑わいづくりと活性化に貢献

磯自治会ふれあいサロン

「かざぐるま」

高齢者の生きがいと安心づくり、
支え合いによるまちづくりに貢献

上平寺推進委員会

上平寺集落と京極氏遺跡を守り
後世に伝えるための保全活用貢献

感謝状贈呈

※順不同・敬称略

つじむら まさる 辻村 克

ホッケーを地域スポーツとして根づかせ、国
スポ大会運営に貢献

伊吹自治会

伊吹地先土砂災害に
おいて区民の安全確
保や迅速な復旧復興
に貢献

じんの よしき 神野 佳樹

新型コロナウイルスに
感染した妊婦受入等
地域医療の充実貢献

20周年ロゴマーク デザイン表彰

※敬称略

最優秀作品

つかぐち はるか 塚口 春香

優秀作品

みやがわ ゆい 宮川 結衣



20周年ロゴマークデザイン表彰



感謝状贈呈

1月の移動市役所の運行日程

☎市 地域振興課(本庁舎) ☎53-5111 FAX 53-5138
地域振興課(山東支所) ☎53-5171 FAX 53-5178

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前(9時30分～11時30分)	醒井 5日(月)は運行なし	柏原	巡回	息郷	吉槻 30日(金)は運行なし
午後(14時～16時)	吉槻	息郷	巡回	柏原	醒井



▲詳しくはこちら
(市公式ウェブサイト)

●巡回場所および運行なしのご案内 ※午前は9時30分～11時30分、午後は14時～16時

- 1/ 5(月) 午前 運行なし
 1/ 7(水) 午前 地域(お茶の間サロン等) 午後 近江学びあいステーション
 1/14(水) 午前 地域(お茶の間サロン等) 午後 米原学びあいステーション
 1/21(水) 午前 運行なし 午後 山東学びあいステーション
 1/28(水) 午前 地域(お茶の間サロン等) 午後 伊吹学びあいステーション
 1/30(金) 午前 地域(お茶の間サロン等)

大雪等の天候不良等の場合は、運行をとりやめる場合がありますので、ご了承ください。運行をとりやめる場合は、事前に防災アプリでお知らせします。

●移動市役所の配置場所

- 【息郷】米原診療所前(息郷行政サービスセンター前) 【醒井】JR醒ヶ井駅前(醒井行政サービスセンター前)
 【柏原】山東B&G海洋センター駐車場 【吉槻】旧東草野小中学校敷地(吉槻行政サービスセンター前)

毎月の運行カレンダーやお茶の間サロン等の配置場所については、市公式LINEでお知らせします▶



◆行政サービスセンターの開所日◆ ※開所時間 9時～16時45分 ※吉槻行政サービスセンターの開所時間は16時30分です。

- 【息郷行政サービスセンター】 火曜日・木曜日 【醒井行政サービスセンター】 月曜日・金曜日
 【柏原行政サービスセンター】 火曜日・金曜日 【吉槻行政サービスセンター】 月曜日・金曜日

令和8年4月から
「近江窓口センター」・「伊吹窓口センター」が
スタートします

☎市 近江市民自治センター ☎53-5191 FAX 52-8730
伊吹市民自治センター ☎53-5190 FAX 58-1630

窓口センターの設置により、現在の「近江市民自治センター」・「伊吹市民自治センター」は令和8年3月に廃止します。

(現行)

近江市民自治センター

(令和8年4月から)

近江窓口センター 近江図書館内(顔戸281-1)

伊吹市民自治センター

伊吹窓口センター 愛らんど内(春照56)

ご注意ください
年末年始は証明書コンビニ交付サービスを休止します

☎市 市民保険課 ☎53-5113 FAX 53-5118

年末年始定期保守のため、コンビニ交付サービスを以下の日程で休止します。休止期間中は証明書が取得できませんので、お早目に取得いただくようお願いいたします。

◆休止期間◆

12月29日(月)～1月3日(土)

◆対象となる証明書◆

すべての証明書

ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。



福祉医療費助成制度をご活用ください

問 市 市民保険課

☎ 53-5114

☎ 53-5118

福祉医療費助成制度とは

健康の向上と福祉の増進を図るため、高校生世代までの子どもやひとり親、障がいのある人、高齢者が医療機関等で診療を受けたとき、その診療の自己負担分を市が助成するものです。

詳しくはこちら
(市公式ウェブサイト)▶



助成を受けるには申請が必要です。助成の種類は下記の表をご覧ください。

申請に必要なもの

- 加入している健康保険のわかるもの
(マイナ保険証、資格確認書、資格情報のお知らせ等)
- 資格要件を証明するもの(身体障害者手帳、療育手帳、自立支援医療受給者証(精神通院医療)、精神障害者保健福祉手帳、ひとり親の証明ができるもの等)
- 課税(非課税)証明書(米原市で所得が確認できない人のみ)

申請できる場所

- 市役所本庁舎(市民保険課)
- 山東支所
- 各市民自治センター

所得制限について

子ども医療(乳幼児、小・中学生、高校生世代)は、所得制限はありません。それ以外の区分には所得制限がありますので、所得制限限度額を超えている場合は、助成対象者となりません。

受給券の使い方

「福祉医療費受給券」を、マイナ保険証または資格確認書とあわせて医療機関の窓口提出してください。

保険給付と受給券等により、下表のとおり助成されます。

※県外(一部を除く)の医療機関を受診した場合、一旦医療機関の窓口で自己負担分を負担していただき、領収書を市へ提出すると後日助成されます。

資格情報に変更があった時

住所やご加入の健康保険等に変更があった時は、市民保険課、山東支所、各市民自治センターまで届出をお願いします。

福祉医療費助成の種類

区分	対象となる方	助成内容
乳幼児	0歳から小学校入学前までの乳幼児	保険診療の自己負担分
小・中学生	小学生、中学生(中学校卒業まで)	
高校生世代	高校生世代の方 (18歳に達する日以後の最初の3月31日まで)	
低所得老人 (65～74歳老人)	本人、配偶者および同一住所に居住する親族(3親等以内) 等が市民税非課税の方 【所得制限有】	【65～69歳】定率 2割負担 【70～74歳】定率 1割負担 (65～74歳老人の1月当りの自己負担限度額) 【通院】8,000円 【入院+通院】24,600円
母子家庭(老人)	離別や死別等により、ひとり親家庭として、18歳未満の児童を現に扶養しているときの母または父と児童 【所得制限有】	保険診療の自己負担分 ただし、市民税課税世帯の場合は、次の一部負担金が必要 【通院】1月診療当り 500円 【入院】1日当り 1,000円(上限14,000円)
父子家庭(老人)		
ひとり暮らし 寡婦 (65歳未満の方)	かつて母子家庭の母として、20歳未満の児童を扶養していた方で、一人暮らしの状態が1年以上継続し、今後もその状態が継続する方 【所得制限有】	保険診療の自己負担分 ただし、市民税課税世帯の場合は、次の一部負担金が必要 【通院】1月診療当り 500円 【入院】1日当り 1,000円(上限14,000円)
ひとり暮らし 高齢寡婦 (65～74歳の方)		
重度障がい者(児)	・身体障害者手帳1～3級の方 ・身障手帳3級、療育手帳B1(中度)、精神手帳2級のうちいずれか2種をお持ちの方 ・精神手帳1級の方 ・知的障がい重度の方 ・特別児童扶養手当対象児童で障がいの程度が1級の方 【所得制限有】	保険診療の自己負担分 ただし、市民税課税世帯の場合は、次の一部負担金が必要 【通院】1月診療当り 500円 【入院】1日当り 1,000円(上限14,000円)
重度障がい老人 (後期高齢者 医療保険加入者)		
重度精神障がい者(児)	精神障害者保健福祉手帳1～2級かつ自立支援医療(精神通院医療)の受給者 【所得制限有】	自立支援医療費(精神通院医療)の自己負担分
重度精神障がい老人 (後期高齢者医療保険加入者)		
知的障がい者 医療費助成	米原市に居住して から1年を経過している方 知的障がい中度・軽度の70歳未満の方(後期高齢者医療保険加入者を除く) 【所得制限有】	課税世帯 【通院】18,000円(年間14.4万円) 【入院+通院】57,600円(多数回該当44,400円) 非課税世帯【通院】8,000円 【入院+通院】24,600円
精神障がい者 入院医療費助成	精神障害者保健福祉手帳1、2級に該当の方で 精神科に入院加療中の方 【所得制限有】	入院医療費(指定病院 精神科)のうち、保険診療自己負担額から高額療養費および付加給付を差し引いた額の2分の1に相当する額を助成

※所得制限は、助成対象者本人、配偶者および扶養義務者の所得を確認します。また、米原市で所得が把握できない場合(1月1日時点で米原市に住民票が無い方など)、前住所地などでの課税(非課税)証明書が必要です。ただし、マイナンバーカードを提出いただくことで、課税(非課税)証明書の提出を省略することができます。

※保険適用外(健診代、予防接種、診断書、入院時の食事負担代等)の医療費は助成対象外です。

※高額療養費、付加給付が発生した場合は、保険診療自己負担額から発生した高額療養費、付加給付分の金額を差し引き、助成の計算を行います。

4月から小学校へ入学される方へ 就学援助(入学準備金)をご利用ください

☎ 市 教育総務課 ☎53-5151 ☎ 53-5129

4月から小学校へ入学する児童を対象に、就学援助(入学準備金)を2月下旬に支給します。

対象者

令和8年4月に小学校へ入学する児童の保護者(市内在住)で下記の①～④のいずれかに該当する人

※①～③は令和7年度の状況

- ①生活保護の停止または廃止を受けた
- ②児童扶養手当の支給を受けている
- ③住民税が非課税
- ④世帯全員の収入が少なく、生活が非常に苦しい

申請方法

令和8年2月6日(金)までに申請書類※を教育総務課、山東支所、各市民自治センターへ提出してください。

※申請書(各提出先に設置)、保護者(申請者)名義の振込先口座の通帳(写し)、左記①～④を証明するもの



▲市公式ウェブサイトはこちら

所得税の確定申告は 簡単・便利な電子サービスをご利用ください!

☎ 長浜税務署 ☎0749-62-6144

自宅からスマホとマイナンバーカードを利用したe-Taxでの申告が便利です!

確定申告会場は、大変混雑します。令和7年分の確定申告は、スマホとマイナンバーカードを利用して、ご自宅から申告できるe-Taxをご利用ください。

国税庁のウェブサイト「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って金額等を入力するだけで、自動計算で確定申告書を作成することができ、計算誤りがありません。また、作成した確定申告書は、そのままe-Taxで送信できます。

さらに、マイナポータルと連携すれば、給与等の収入に関する情報や、医療費、ふるさと納税等の控除に関する情報を一括取得し、確定申告書の該当項目に自動入力することができ、確定申告書の作成がより便利になります。



▲e-Taxについて
詳しくはこちら



▲マイナポータル
連携について
詳しくはこちら

【令和7年分確定申告会場について】

日 時 令和8年2月16日(月)～3月16日(月) 9時～16時

場 所 長浜税務署(長浜市高田町9-3)

確定申告会場の入場には入場整理券が必要です。事前予約は、国税庁LINE公式アカウントからできます。確定申告会場では、**ご自身のスマホを利用した申告をご案内しますので、①スマホ②マイナンバーカード③暗証番号2種類(署名用電子証明書(英数字6～16文字)・利用者証明書用電子証明書(数字4桁))**を必ずご持参ください。

※開設期間前相談の事前予約も国税庁LINE公式アカウントからできます。



▲事前予約はこちら
(国税庁LINE公式
アカウント)

▲マイナンバーカードおよび電子証明書の有効期限にご注意ください▲

マイナンバーカードの有効期限が過ぎている場合、e-Tax手続きなどがご利用いただけません。確定申告の時期は特に更新窓口の混雑が予想されますので、お早めに更新手続きをお願いします。

■更新手続き場所

市役所本庁舎(市民保険課)、山東支所および各市民自治センター

マイナンバーカードの
有効期限に関する
Q&Aはこちら▶
(デジタル庁公式note)



米原暮らしを決めた

わたしの選択

Interview
2026

たまには、
話してみませんか？

「なぜ、米原市に移住し、暮らすことを選んだのか？」
その答えを、移住者の方々に聴いてみました。
自分や家族のしあわせを
考えた時に感じた米原の魅力。

そんな米原や自分たちの将来の事を
たまには家族で話してみませんか？

公式サイトにて
インタビューの
全文を掲載中▶



はかどるまいばら

検索

取材・編集

米原市移住コーディネーター&合同会社ゴチャトレーディング

協力

米原市まち整備部シティセールス課

※このインタビューは令和7年度総合的移住プロモーション事業の一環として発行しています

Life in Maibara
.....

わたしの選択 *Interview*

米原に来て畑仕事や庭の手入れを始めるようになってから、まったく予定していなかったDIYもするようになりました(笑)。「何もしなくてもいい」のが田舎じゃなくて、「やることがいっぱいあるから楽しい」っていうのが田舎のリアルなんだと思います。地域の方と自然に会話ができるようになったのも、庭仕事を通してでした。何もなかったら地域への敷居はどんどん高くなってしまふ。だからこそ、話のきっかけ作りを自分からできるといいますね。

移住を考える上で大事なものは、完璧に決めてから動くことじゃなくて、まずは一歩踏み出してみる。「住む・住まない」って決める前に、まずは問い合わせしてみる。一度足を運んでみる。それがきっと移住への一番の近道だと思います。

移住候補地としていくつかの地域を訪れましたが、いろんな事情が重なり「これはご縁がないな」と直感的に感じていました。そんなときに米原の空き家対策会を知り、実際に米原を訪れて何件か案内していただきました。見学の途中、近くの公園でひ孫さんと遊んでいるおばあちゃんと出会い、「ここはみんないい人ばかりなんですよ」って、温かく迎えてくださったんです。そのとき「もう米原にしときなさい」って、誰かに言われてるような気がするな」って思ったんですね。そんなさまざまなご縁が重なって、**米原へ移住することを決めました。**



【兵庫県→本郷】

米原歴：2年目

むらかみ

村上 ゆたかさん

きよみ

清美さん

プロフィール

水彩で猫や風景を描く画家・村上ゆたかさんと、機織りなど手仕事が趣味の清美さんご夫婦です。



【長浜市→春照】

米原歴：2年目

じょうぎ

常喜 さゆりさん

プロフィール

“手軽に美味しいグルテンフリーのお米パンを食べてもらいたい”という思いでオープンした「お米パン工房 Cook Lily (クック リリー)」のオーナーです。店舗でのお米パン教室や喫茶営業・販売のほか、地元のマルシェやイベントへの出店なども行っています。

移住のきっかけになったのは、**夫の実家(現在の店舗)が空き家になったこと**。夫が長男ということもあり、義実家のある春照に移住する運びになりました。私は彦根出身なのですが、正直これまで米原は、通過する場所、という感覚だったんです。まさかここに住むなんて結婚前は思ってもいませんでした(笑)。店舗兼住宅の改修工事が完了するまではお隣の長浜市にある賃貸物件で暮らし、令和5年の年末に米原市へ完全移住しました。

この場所の一番の魅力は、なんといっても「空の広さ」と「伊吹山の存在感」です。遠方から帰ってきた時、ふっと見上げた空にドーンと伊吹山がそびえていて、それを見るたびに素敵だなと感じます。夜はしっかりと暗くなるし、水もおいしいし、自然の豊かさを肌で感じられる場所です。義祖母が春照で長年商売をしていて、地域とのつながりを築いてくれていたご縁が、今につながっているのかなと思っています。

自分から「こんなことがしたい」と働きかければ、いろんな情報やつながりが自然と返ってくる町。移住者として知り合いになった、地域おこし協力隊の卒業生が今でも気にかけてくれたり、お店の前を通る学生さんが大きな声であいさつしてくれたり、そういう小さな心地よさの積み重ねが、今の暮らしを支えてってくれています。



【オーストラリア→上丹生】

米原歴：2年目

ニキータ・シュミットさん

プロフィール

上丹生にある築100年の古民家を購入・改装したゲストハウス&セレクトショップ「秋津」のオーナーです。宿の運営のほか、ファッションデザインに関するクリエイティブな仕事を手がけています。

初めて日本を観光で訪れた時に自然やデザイン、暮らしやすさに魅了されました。特に生活コストの面では、オーストラリアに比べて現実的でした。私は自分の家を持つことが夢なのですが、「オーストラリアはとても高く叶えるのは難しい。でも日本なら叶えられるかもしれない」と思うようになり「日本で家を持ちたい」という夢ができました。

オンラインで本格的に日本で購入できる家を探していた時、海外ユーザー向けに古民家を専門に扱う不動産のSNSアカウントを見つけました。その中で私のすべての希望条件を満たす、この上丹生の家に出会い、物件を購入することに決めました。そして約半年後に米原市へ移住しました。

米原に限らず、移住したいと考えるなら本当に真剣に取り組むことが大切だと思います。乗り越えるためのハードルはたくさんあるけど、真剣に取り組んで努力すればその努力は必ず報われます。私自身、最初は日本語も話せず不安もありましたが、地域の方々が予想以上に暖かく迎えてくれて、安心して暮らせるようになりました。田舎にはたくさん魅力がありますし、田舎ならではのコミュニティは、人とのつながりを強く感じられる特別な場所です。

もちろん課題もあります。でも、地域に貢献したいと思う若い人たちがもつと増えれば、田舎はもつと素敵になる。“give & take”の気持ちを持って、ぜひ一歩を踏み出してみてください。



【京都府→甲津原】

米原歴：8年目

すずき こうへい
鈴木 孝平さん

プロフィール

“生木（なまき）”と呼ばれる未乾燥の木材を使い、器や食器を手作業でつくる「スーパー生木ラボ」のオーナーです。

京都の会社で営業職を退職後、「自伐型林業」に興味を持ちました。未経験でも始められる場所を探していた時に、米原市で地域おこし協力隊の募集をしていることを知りました。地域おこし協力隊の募集地域をいくつか見に行く中で、京都に住んでいたこと・2人目の子どもの出産を控えていたこともあって、「滋賀だったら京都からも比較的近くていいのでは？」と考え、応募を決め10月に晴れて地域おこし協力隊として着任しました。

活動期間は2年半でしたが、その間に生木を使った木工「グリーンウッドワーク」に出会い、作品作りやイベント活動を経て現在のブランド名となる「スーパー生木ラボ」が誕生しました。

会社員時代は、体力の限り働いて日付をまたぐのは当たり前でしたが、個人事業主になったので働き方そのものがらっと変わりました。もちろん、すべてが自分の責任になるけれど、働き方や時間の使い方を決められるっていうのは、すごく大きな変化です。変化してからは子どもと過ごす時間も増えましたし、体調面で言えば風邪をまったくひかなくなりました。地方暮らしって、「刺激が少なく」と言われることもあるけど、それって「ノイズが少なく」ということだと思ふんですね。商業施設も多くないいし、暮らしの導線もシンプルだから、余白がある自分の中の「やりたい」にしっかり向き合える。それを心地よいと感じられる人には、すごくおすすめの場所だと思います。

わたしの選択 *Interview*

大阪で約13年、ジーンズリペアショップを営んでいました。振り返ると、商売のテンポや、街の空気が合わなくなってきたと感じていました。お店を10年続けた区切りに、地元・長浜に戻ろうと決め、空き家を探していた時に、琵琶湖にも近く最寄駅までのアクセスもちょうど良い世継で蔵付きの物件に出会い、米原への移住を決定しました。

この場所を選んだ一番の理由は、琵琶湖や伊吹山に囲まれた「原風景」に心を動かされたから。田舎ではあるけれど、駅から歩いて来られるアクセスの良さや車窓から広がる景色には、今でも感動することがあります。移住してからは、家の横にある畑で野菜づくりを始め、長浜に住む両親も定期的に遊びに来てくれています。

令和6年5月に蔵を改装してジーンズリペアショップを移転オープンし、1階では縫製作業場兼カフェとしても楽しんでもらえるようにしています。大阪にいた頃よりも、人との出会いや流れの「運」に素直に乗れている感覚があり、あえて急がず、ゆるやかなリズムで会話や提案することを大切にしたいですね。それが米原で暮らす、そしてここで店を構える醍醐味だと思っています。

移住は「どこで暮らすか」だけでなく「どんな軸を持って人生を過ごすか」が大切だと感じています。自分なりの基盤をしっかり持って、ブレずに暮らしを楽しむことが、長く続く移住生活につながると思っています。



【大阪府→世継】

米原歴：2年目

はっとり ひろや
服部 宏哉さんプロフィール *Profile*

世継にある明治40年頃に建てられた蔵を改装した、ジーンズリペア工房「WES LAKE HOUSE (ウェスレイクハウス)」のオーナーです。



掲載しきれなかったインタビューを、WEB記事にしました。

誌面に収まりきらなかった、移住者の皆さんのインタビュー全文を、WEBサイトにも掲載しています。また、これまでのインタビュー記事とともに、現地見学イベント「移住見学ホリデー」のレポートも公開中！

① ジコチュ-暮らし、米原市

② まいばら移住の窓口



\\ UIC ターン 限定 //

米原市新幹線通勤補助金

日々の通勤や、月に一度の本社出勤（普段はテレワーク）などに新幹線通勤補助金が活用できます。

さらに、新幹線通勤に当たり米原駅以外の市内駅を利用している場合は、駐車場利用に対する補助もあります。



補助金概要を要チェック！

米原市への移住や開業を希望される方に向けた

オンライン窓口を開設しました！



@596kbhdu

友だち募集中

米原市への移住を促進するためのイベントや支援制度など関連情報を発信しています。

ジコチュ-暮らし、米原市 検索

移住に
興味がある人

- ☑ 地方移住を検討中
- ☑ 米原市に住んでみたい
- ☑ 地方で起業を考えている などなど...

LINE で相談！

紹介

- ☑ 空き家や移住補助制度の紹介
- ☑ 人や地域の紹介
- ☑ お仕事の紹介 などなど...



【運営】米原市移住コーディネーター&合同会社ゴチャトレーディング【委託元】米原市

納付書等送付用封筒の広告主を募集します

問 市 税務課 ☎53-5115 FAX 53-5118

市税の納付書等を送付するための封筒に広告を掲載いただける事業者を募集します。

広告規格

縦60mm×横90mm
封筒裏面の右下に1枠(単色刷)

掲載期間

令和8年5月頃から配布終了まで(約1年間)
(作成枚数:40,000枚)

掲載料金

申込金額の最高額(最低制限価格20,000円)
※版下作成費用は広告主負担

申込期間

1月5日(月)から1月20日(火)まで

※郵送の場合は必着

申込方法

指定の申込書に必要事項と申込金額を記入し、広告原稿(案)を添えて持参または郵送にて税務課まで提出してください。

※申込書は市公式ウェブサイトからダウンロードできます。



▲市公式ウェブサイト
(1月5日公開)

農業委員を募集します

問 市 農政課 ☎53-5141 FAX 53-5139

募集人数

19人

任 期

令和8年7月20日から令和11年7月19日まで

委員報酬

月額25,000円以内

活動内容

・農地の権利移動・転用許可の現地確認・審議
・委員総会等の会議への出席、地域計画・目標地図更新への協力など

応募方法

1月31日(土)までに、応募用紙に必要事項を記入のうえ、農政課へ郵送または持参で提出してください。

※応募用紙は、農政課のほか、山東支所、各市民自治センターに設置しています。

農地利用最適化推進委員を募集します

問 市 農業委員会事務局 ☎53-5136 FAX 53-5139

募集人数

22人

任 期

農業委員会が委嘱した日から令和11年7月19日まで

委員報酬

月額21,000円以内

活動内容

・農地利用の最適化に関する業務
・農地利用状況調査の実施
・農地の権利移動・転用許可の現地確認
・目標地図更新への協力など

応募方法

1月31日(土)までに、応募用紙に必要事項を記入のうえ、農業委員会事務局へ郵送または持参で提出してください。

※応募用紙は、農業委員会事務局のほか、山東支所、各市民自治センターに設置しています。

サル被害にお困りの方へ 「サルが去る集落ぐるみ推進補助金」をご利用ください

問 市 まち保全課 ☎53-5175 FAX 53-5179

サルによる家庭菜園への被害対策に対して補助金を交付しています。申請方法等詳しくは、まち保全課へお問合せください。

対象者

自治会単位での申請となります。

交付金額

1家庭菜園あたり上限10万円(補助率2/3)

対象経費

防護柵の資材費

※高さ1m以上の金属柵等の上部に3段張り以上の電気柵を設置する場合に限る

補助金をご利用いただいた方からは、「被害がなくなり、毎日野菜が収穫できる」と喜びの声を頂いています。サル被害にお困りの方は、ぜひご利用ください!

伊吹山テレビ
(2025年9月26日号)でも
詳しくご紹介しています!▶



市有地を売却します

問 市 上下水道課 ☎53-5173 FAX 53-5179

下記の市有地を郵便型一般競争入札*により売却します。

※市が定めた予定価格(最低売払価格)以上で最も高い価格で入札した者を落札者とする方法

物件情報

物件番号	所在地	地目	地積	予定価格 (最低売払価格)
1	大清水字東堀川1566番	山林	991㎡	4,710,000円

申込方法等

1月23日(金)までに簡易書留にて郵送、または持参で上下水道課へ提出してください。入札参加申込に必要な書類は市公式ウェブサイトからダウンロードできます。詳しくは公募要項をご確認ください。

※開札日時: 2月17日(火)10時

提出先

〒521-0292

米原市長岡1206

米原市役所(山東支所) 上下水道課 宛

市公式ウェブサイト▶



スマートフォンアプリ「マチイロ」で 広報まいばらが読めます!

問 市 広報秘書課 ☎53-5163 FAX 53-5149

スマートフォンで全国の自治体の広報誌が読めるアプリ「マチイロ」で広報まいばらを読むことができます!

ダウンロードはこちらから



★アプリの利用は無料ですが、情報の受信には通信料が必要です。

★アプリ閲覧中に広告が表示されますが、その内容に米原市は一切責任を負いません。



醒ヶ井駅前駐車場フリー駐車券の利用者を募集します

岡市 都市計画課 ☎53-5144 FAX53-5138

醒ヶ井駅前駐車場では、1カ月単位で利用できる「フリー駐車券」を発行しています。ご希望の方は、下記申込期間内にお申し込みください。

利用期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日
までの希望期間(月単位)

対象者 市内在住で、通勤、通学等に利用する人

定員 募集枚数10枚

場所 醒ヶ井駅前駐車場

料金 月額4,000円

※駐車区画の指定はないため、満車時は利用できません。
※申し込み多数の場合は抽選です。

申込

1月16日(金)までに以下のどちらかの方法で申し込みください。

①申込フォームから

申込フォーム
(市公式ウェブサイト)はこちら▶



②申請書で申し込み

「フリー駐車券交付申請書」を提出してください。
申請書は市公式ウェブサイトからダウンロードできます。
提出方法は、都市計画課、山東支所、各市民自治センターへ持参するか、郵送で都市計画課まで提出してください。

1月16日は「禁酒の日」です

岡市 健康づくり課 ☎53-5125 FAX53-5128

1月16日は「禁酒の日」です。お酒の飲みすぎは健康リスクを高めます。今日からできる節酒で、心身ともに健やかな毎を送りましょう。



今日からできる「節酒」のヒント

健康維持のために「節酒」を心がけましょう。
最初は無理のないよう飲酒量を調節し、休肝日を設け、ゆっくり食事と共に楽しみましょう。

米原おいしく減塩プロジェクトの参加店舗を募集します

岡市 健康づくり課 ☎53-5125 FAX53-5128

市では、米原おいしく減塩プロジェクトの一環として、JSH(日本高血圧学会)減塩リストに掲載されている食品を扱う市内のスーパー・小売店一覧を作成しています。
作成した一覧は市民への啓発や保健指導などで活用します。詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。

市公式ウェブサイトはこちら▶



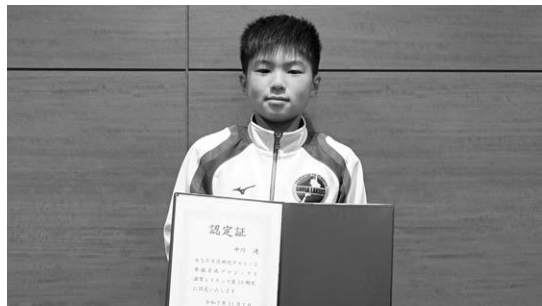
募集締切：2月6日(金)まで

空家対策促進に向け 支援法人を指定



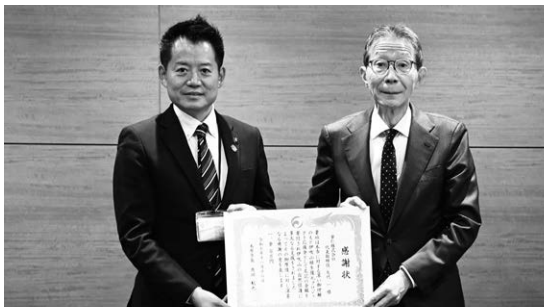
市の指定により公的な立場で空家対策に取り組む空家等管理活用支援法人として、新たに(一社)まいばら空き家の相談所を指定し、10月28日に指定通知書の交付式を行いました。空き家の相談所の岡本敏夫代表は、「空き家相談という窓口を通じて、空き家の利活用や適正管理に貢献したい」と語りました。

滋賀レイキッズ12期生に 市内小学生が選抜



全国大会や国際大会で将来活躍できる選手を育てることを目的とした「次世代アスリート発掘育成プロジェクト」の滋賀レイキッズ第12期生として山東小学校5年生の中川漣さんが選出され、11月7日に市役所で激励会が行われました。中川さんは「スポーツを楽しんで頑張りたいです」と抱負を語りました。

伊吹山植生復元プロジェクトへの 寄付に感謝状贈呈



京都の呉服関連企業である誉仁(株)から伊吹山植生復元プロジェクトにご寄付を賜り、11月18日、感謝状贈呈式を行いました。伊吹山は植物染料カリヤスの産地として知られ、染織家藤原益夫先生とのご縁を通じてご寄付いただいたものです。

国スポ障スポ大会報告会



11月28日、市役所で、国スポ障スポ大会に出場した米原市在住選手による大会報告会を行いました。この日は出場選手19人が出席し、選手一人ひとりの名前が紹介されました。選手たちから大会の結果報告が述べられると、会場は拍手に包まれ、選手たちの活躍を讃えました。

平和を伝え 学び 祈る まいばら「平和の子」 市内小学生が平和学習を実施

12月2日・4日に、市内小学6年生を対象とした平和学習が行われました。

参加した子どもたちは、大東中学校で米原市遺族会の瀬戸川恒雄会長による講話を聴き、戦争の恐ろしさや悲惨さ、平和の尊さについて学びました。

講話の後には、市民の新たな平和の拠点として2024年に整備した平和の礎へ移動し、黙とうを捧げたり、戦没者への祈りを込めた折り鶴を奉納したりするなど、平和への願いを新たにしました。



米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く (184)

朝妻沖湖底遺跡の調査成果とこれから

これまでの調査

朝妻沖湖底遺跡は、古代から中世に栄えた朝妻湊の一部と考えられる遺跡です。当該遺跡の水中考古学調査は、豊橋市美術博物館学芸員の中川永氏と米原市が主体となり、滋賀県立大学考古学研究室の協力を受けて実施しています。調査は遺跡の範囲や性格の把握を目的に、昨年度までに約22410㎡の分布調査を完了しています。これまでの調査で、湖岸から沖合約120m、水深0.4～2.8mの範囲において、平安時代から鎌倉時代にかけての遺物が数多く見つかっています。

令和7年度の調査

今年度の調査の目的は2つあります。1つ目が沖合における遺跡範囲の確認です。このため、スキューバダイビングにより6400㎡の範囲で目視確認を実施しました。最も沖合で確認されたのが(写真1)の遺物です。これは9世紀後半に狼投窯(愛知県西部の窯跡群)で生産された高級陶器である灰釉陶器の皿で、沖合120mで発見されたにもかかわらずほとんど摩滅しておらず、わずかに

口縁部が欠ける以外はほぼ完全な形で発見されました。

2つ目の目的が、湖底に残置した遺物の状況確認です。これは令和3年度調査で発見し現地に残した遺物が、現在どのような状況にあるのかを確認するために実施しました。この調査では湖底に1000㎡×15mの調査区を設定し、シュノーケリングによる目視確認を行いました。現在、今年度の調査成果について精査を行っていますが、興味深い遺物(写真2)が見つかっています。これは大和型瓦器碗で、12世紀前半の遺物です。米原周辺ではほとんど出土しない遺物であり、近江南部地域や平安京方面から訪れた人々の携行品と考えられます。当遺跡では他にも、現在の兵庫県で生産された東播系須恵器の鉢や、愛知県で生産された渥美窯産の甕など遠隔地の遺物が確認されています。このことから、朝妻湊が東日本からの物資を平安京方面へ送り出すだけでなく、逆に平安京方面から各地の人々が訪れる場であったことが分かります。

今後の取り組み

これまで10年以上にわたり続けられてきた朝妻沖湖底遺跡の調査ですが、遺跡の範囲を確定するという当初の目的は、今年度で概ね達成することができました。今後は資料整理を行い、遺跡の性格把握に取り組み、いくとともに、報告書の作成を進めていきます。

また、湖底遺跡の活用を目的として、令和6年度に引き続き「米原市埋蔵文化財シンポジウム」を開催し、今年度は「東アジアから見た琵琶湖の船・米原の船」をテーマにこれまでない視点から議論が盛り上がりしました。本シンポジウムの内容については、記録集としてまとめ、生涯学習課および市内の文化施設において発売中です。

今後も米原の湖底遺跡を切り口に、琵琶湖をめぐる歴史文化の発信を進めてまいります。(豊橋市美術博物館 中川永・米原市生涯学習課 石田雄士)



(写真1) 灰釉陶器皿



(写真2) 大和型瓦器碗

消費生活相談コーナー

気軽に稼げる! 等と宣伝した副業トラブルにご注意

「誰でも簡単に稼げる」という広告を見て副業に応募したが、事前研修費用等様々な名目で高額な費用を請求された。



消費生活相談員より一言

「簡単に稼げる」等と宣伝し、具体的な仕事内容や運営会社が明記されていなかったり、SNS広告に成功例ばかり掲載されている場合は、副業詐欺サイトの可能性が高いので注意しましょう。少しでも変だと思ったら、必ず誰かに相談しましょう。

「おかしいな」と思ったら、一人で悩まず、まずは消費生活相談窓口へご相談ください。

市 消費生活相談窓口(本庁舎)

相談専用 ☎53-5110

(受付) 平日 9時30分～16時

米原警察署情報

📍 米原警察署 ☎52-0110

1月10日は110番の日です!

110番は、事件や事故など緊急事態を警察にいち早く通報するための専用電話です。滋賀県内で110番通報すると全て滋賀県警察本部の通信指令課に繋がります。慌てず落ち着いて警察官の質問に教えてください。

事件・事故以外の警察への問い合わせや相談は、警察相談専用ダイヤルの#9110または最寄りの警察署へお電話ください。110番の適切な利用にご協力をお願いします。



令和7年市内交通事故数 (11月末時点)

件数	46件(-8件)	死者	1人(±0人)
傷者	57人(-19人)	※()内は前年比	



乳がん検診について

乳がんは女性のがんとしては最多であり、年々増加し続けていて、現在では全女性の9人に1人が乳がんを発症しています。また他のがんに比べて発症年齢が低く、40・50歳代の「最も社会的に活躍する世代」の女性が命を落とす最大の原因となっています。乳がんは確実な予防法がなく、死亡率を減らすには検診による早期発見・早期治療が重要になります。検診では主にマンモグラフィが使用されていますが、触診による自己検診も大切です。実際、現在でも乳がんの約半数はしこり等の自覚症状から発見されています。乳がんは早期に見つければ10年生存率9割以上ですし、最近ではごく小さな乳がんであれば乳房をまったく切らない治療法(ラジオ波焼灼法)も保険適応になりました。治療薬も進歩していますので、過度に恐れずに触ってみて検診も受けて、異常があればすぐ医療機関を受診しましょう。

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症予防接種を受けた人へ自己負担金を助成します

対象

次の全ての要件に当てはまる人

- ・ 接種日において65歳以上の人(60~64歳で一定の障がいがある人を含む)
- ・ 令和7年10月1日から令和7年12月31日までに指定医療機関で接種費用※を支払って予防接種を受けた人
- ※インフルエンザ2,260円、
新型コロナウイルス感染症4,600円
- ・ 生活保護世帯または市民税非課税世帯に属する人

持ち物

領収書(レシート不可)、通帳、
印鑑(振込先を委任する場合のみ)

申請期間

3月31日(火)まで



「乳がん検診」「子宮頸がん検診」は令和8年3月まで受診できます

対象者

乳がん検診：前年度に市が実施した乳がん検診を受診していない40歳以上の女性
子宮頸がん検診：前年度に市が実施した子宮頸がん検診を受診していない20歳以上の女性

実施期間

3月31日(火)まで

料金

【乳がん検診】50歳未満：2,000円
50歳以上：1,500円
【子宮頸がん検診】1,700円

※受診する場合は、医療機関へ直接申し込みください。申し込みの際に、必ず「市の実施する乳がん検診、子宮頸がん検診を受けます。」とお伝えください。

無料クーポン券が届いている方は、無料で受診できます

年度初め年齢が20歳の人(平成16年4月2日~平成17年4月1日生まれ)には子宮頸がん検診の無料クーポンを、40歳の人(昭和59年4月2日~昭和60年4月1日生まれ)には乳がん検診の無料クーポンを市から配布しています。

検診実施医療機関など詳しくは、二次元コードから市公式ウェブサイトをご確認ください▶



1月の救急医療

一休日に具合が悪くなったとき—

休日の内科・小児科の救急医療は、当番制で対応しています。感染症対策のため、受診前に必ず電話連絡をし、マスクの着用、健康保険証(マイナ保険証)または資格確認証・お薬手帳・母子健康手帳などをお忘れなく。

医療体制		1/1 (木・祝)	1/2 (金)	1/3 (土)	1/4 (日)	1/11 (日)	1/12 (月・祝)	1/18 (日)	1/25 (日)
第一次 医療体制 (比較的軽症など)	長浜米原休日急患診療所 (長浜市宮司町1181-2 ☎0749-65-1525) 受付時間 8時30分~11時30分 12時30分~17時30分	○	○	○	○	○	○	○	○
第二次 医療体制 (重症など)	診療時間 8時30分~ 翌朝8時30分	子どもの場合		日赤	日赤	日赤	日赤	日赤	日赤
	上記以外			市民	日赤	市民	日赤	市民	日赤

日赤 …長浜赤十字病院 市民 …市立長浜病院

小児救急電話相談 短縮ダイヤル#8000 ☎077-524-7856

- 相談日時 平日・土曜日18時~翌朝8時/日曜日・祝日9時~翌朝8時
- 対象者 県内在住の15歳以下のお子さんとその家族



こどもの救急ウェブサイト

2月の子育て応援ひろば

市内には4つの地域子育て支援センターがあり、未就園児家庭を対象にさまざまな子育て支援活動を行っています。

- ・地域子育て支援センターは予約不要でご利用いただけます！※はなばたけのみ、当日の朝に電話予約をお願いします。
最新の運営情報や講座・地域活動の有無は市公式ウェブサイト等で随時お知らせします。
- ・電話相談は各センターで随時受け付けています。(月～金 9時～15時)
オンライン相談(Zoom相談)も実施しています。(要予約)
- ・身体測定も随時行っています。希望する人はお気軽にセンター職員へお声かけください。



当月の活動情報はこちら



あゆっこ

下多良146-1(まいばら認定こども園内)
☎52-1114 FAX 52-5131



寺子屋

長岡1251(長岡学園近くの古民家)
☎070-8411-4198または☎55-3767



ふたばっこ

顔戸199-1(おうみ認定こども園内)
☎52-0363 FAX 52-5561



はなばたけ

春照1950(いぶき認定こども園内)
☎58-1841 FAX 58-2003

2月の子ども健康カレンダー

☎市 健康づくり課 ☎53-5125 FAX 53-5128
市 保健センター(ルッチプラザ内) ☎55-4551 FAX 55-4556



子育ての
不安・悩みは
すくすくホットライン
☎53-5125へ

母子健康手帳は
健康づくり課・
保健センターで
交付しています。



※マスク着用や手指消毒等
感染予防にご協力ください。

事業名(対象)	実施日	受付時間	場所	持ち物
①4カ月児健康診査 (令和7年9月生まれ)	2/19☾	全ての健診は時間指定です。対象のお子さんには個別通知をします。	米原市保健センター (ルッチプラザ)	母子健康手帳、質問票、 子どもノート、筆記用具、 バスタオル(①～⑤共通) 子どもの尿、聴力アンケート (⑤のみ) 歯ブラシ・コップ (③④のみ)
②10カ月児健康診査 (令和7年4月生まれ)	2/26☾			
③1歳8カ月児健康診査 (令和6年6月生まれ)	2/17㊄			
④2歳6カ月児歯科健康診査 (令和5年7月生まれ)	2/19☾			
⑤3歳6カ月児健康診査 (令和4年7月生まれ)	2/12☾			
⑥7カ月児もぐもぐ教室 (令和7年7月生まれ)要予約※	2/27金	10時～	米原市保健センター (ルッチプラザ)	母子健康手帳、バスタオル、 子どもノート(⑥⑦共通) 筆記用具(⑥のみ)
⑦すくすく相談(育児相談) 要予約※	2/17㊄ 2/26☾	9時30分～11時		

- 感染症予防のため、体調の悪い人等は受診を控えてください。判断に迷うときは、健康づくり課へご相談ください。
- ※すくすく相談・もぐもぐ教室は予約制ですので、相談前日までに健康づくり課(☎53-5125)または保健センター(ルッチプラザ内)(☎55-4551)までご連絡ください。また、すくすくホットラインを含め、オンラインでの相談が可能です。
- ③～⑤は、歯科診察とフッ化物塗布があります。必ず自宅でお子さんのハミガキをしてお越しください。

学びあいステーション・図書館のイベント紹介

愛称：みらいく米原

米原学びあいステーション

☎52-2240 ㊟52-2242



新春もちつき開催!(無料)

日本の伝統的な行事でもある餅つき。木臼と杵を使って、餅つきを体験! みんなでついたお餅を味わいます。

日時 1月11日(日)11時～
なくなり次第終了

なかまの作品展(ひかり福祉会)

障がいのある人への理解を深めるため、利用者の絵画作品や事業所の活動などを写した写真を展示します。

日時 1月13日(火)10時～
30日(金)14時



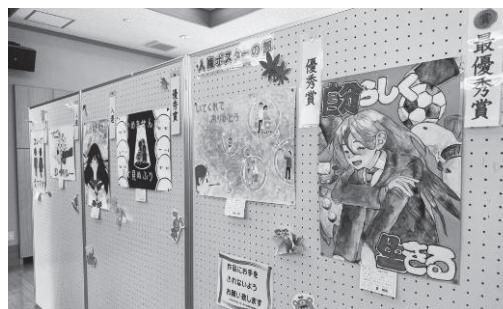
愛称：こんせ近江

近江学びあいステーション

☎52-3483 ㊟52-3895



人権啓発作品巡回展



市内小中学生が作成した人権に関する作品(ポスター、作文、標語)の入賞作品の巡回展示を行います。

日時 1月11日(日)17時まで
※1月1日(木・祝)～6日(火)は休館

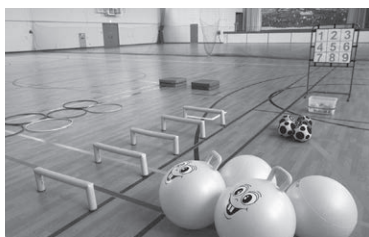
愛称：キラリさんとう

山東学びあいステーション

☎55-2578 ㊟55-0562



米原市民体育館～無料開放デー～



山東学びあいステーションに併設の米原市民体育館では、原則毎月第4日曜日に無料開放を実施しています。

※原則、9時～13時は個人一般、13時～17時は小学生以下の親子を対象としています。ご家族やお友達同士で、お気軽にご利用ください。

※実施日等が変更になる場合がありますので、ご利用の際は事前にお問い合わせください。

※予約は受け付けていませんので、複数の利用があった場合は、譲りあってご利用ください。

愛称：ジョイいぶき

伊吹学びあいステーション(伊吹薬草の里文化センター)

☎58-0105 ㊟58-0296



日時 1月10日(土)～12日(月・祝)
12時30分～19時30分
(受付は19時15分まで)

料金 大人460円 小人260円

信長が愛した薬草湯

いぶき薬草湯 初湯のご案内

いぶき薬草湯がお届けする新春スペシャル企画『初湯ダヨ!全員集合プレゼント企画3days』。

各日先着100名様にステキなプレゼントをご用意してお待ちしております。



今月の本棚

テーマ「四季のある1年を楽しむ」



①



②



③

①『花と暦を楽しむ366日 あなたに贈りたい、季節の花』

森乃 おと／著 森田 電義／監修 玄光社

②『日本の365日に会いに行く』

永岡書店編集部／編著 永岡書店

③『季節の兆しカレンダー』

石田 郷子／監修 ダイアモンド社

●山東図書館 ☎55-4554 ㊟55-4557

●近江図書館 ☎52-5246 ㊟52-8177

●いぶき図書館 ☎58-0105 ㊟58-0296

■休館のお知らせ(山東図書館)

蔵書点検のため、下記期間は山東図書館を休館します。

期間中の返却は、返却ポストをご利用ください。

※近江図書館は通常通り開館しています。

期間 1月24日(土)～1月30日(金)

■図書館の本のリサイクル(近江図書館)

近江図書館で除籍した本をご自由にお持ち帰りいただけます。

期間 1月10日(土)～1月30日(金)

1月のおはなし会

10日(土)11時～ 近江図書館	11日(日)10時～ いぶき図書館
15日(木)11時～ 近江図書館	18日(日)11時～ 山東図書館

2月のおはなし会(予定)

1日(日)10時～ いぶき図書館	14日(土)11時～ 近江図書館
15日(日)11時～ 山東図書館	19日(木)11時～ 近江図書館

くらしのガイド

国民年金への加入手続きをお願いします

問 市 市民保険課 ☎53-5114 FAX 53-5118
彦根年金事務所 ☎0749-23-1112

国民年金は、老後の生活保障だけでなく、万が一、病気やケガで重い障がいが残ったときや、一家の働き手が亡くなった時など、あなたやあなたの家族を支えてくれる公的年金制度です。20歳以上60歳未満で職場の年金(厚生年金や共済年金)に加入していない人は、必ず国民年金への加入手続きを行ってください。

20歳前から障がいを持っている人へ

20歳から障害基礎年金を受けることができます。詳しくは、彦根年金事務所へお問い合わせください。

国民年金保険料の納付は口座振替・クレジットカード納付での前納が便利でお得です。

口座振替・クレジットカードでの前納(6カ月前納、1年前納、2年前納、2年前納(4月開始))を利用すると、納付書で毎月納付する場合と比べて国民年金保険料が割引されます。令和8年4月分保険料からの前納のお申し込みはお早めに。

申込期限
令和8年2月末

1月の相談窓口

秘密は厳守します。安心してご相談ください。
感染症予防のため、マスクを着用してお越しください。

相談名	日時・場所	お問い合わせ
心配ごと相談(無料)	13日(火) 山東支所1階 会議室1A 27日(火) 近江学びあいステーション 10時～12時(受付は11時まで) ※人権・行政・心配ごとなどさまざまな相談に応じます。	市 社会福祉課 ☎53-5121 FAX 53-5128
法律相談	8日(木) 9時30分～11時45分 本庁舎3階 会議室3E ※予約制・1人30分・1,000円 ※弁護士職務基本規程により行うことができない職務など、状況により相談を受けられないことがあります。	
女性のための相談ルームつくし(無料)	8日(木) 14時15分～17時(1人45分) 25日(日) 10時～13時 市 人権総合センター S・Cプラザ ※両日予約制 ※女性カウンセラーが心の整理をお手伝いします。	市 男女共同参画センター(相談専用) ☎54-0808 FAX 54-3033
教育相談(無料)	8日(木)・22日(木) 13時30分～15時30分 市 人権総合センターS・Cプラザ ※人権教育指導員が人権問題を原因とする教育相談に応じます。	人権教育推進協議会事務局(S・Cプラザ内) ☎・FAX 54-2220
結婚相談(無料)	11日(日)・24日(土) 9時30分～12時 本庁舎3階 会議室3D,3E ※市内在住または結婚後に市内に居住する意思のある20歳以上の独身者が対象 ※事前予約にご協力ください。	市 子育て支援課 ☎53-5131 FAX 53-5128

1月の時間外窓口

19時まで窓口を延長しています

●本庁舎・山東支所…8日(木)、22日(木)
※伊吹・近江市民自治センターでの窓口の延長はありません。
取扱業務/住民票・印鑑・戸籍・税に関する証明書(一部除く)の発行、住民異動届(転出・転入・転居等)・印鑑登録申請の受付、マイナンバーカードに関する手続き、国民健康保険・後期高齢者医療制度・国民年金・福祉医療に関する手続き、米原市ナンバーの廃車、税金・後期高齢者医療保険料・介護保険料・保育料の収納
上記以外については、事前に担当課にお問い合わせください。
※戸籍証明書等の広域交付はできません。

問 市 市民保険課 ☎53-5113 FAX 53-5118

1月のマイナンバー休日窓口

9時～12時

●本庁舎…25日(日)
取扱業務/マイナンバーカードの申請・交付・更新、暗証番号の再設定等
問 市 市民保険課 ☎53-5113 FAX 53-5118

1月の税・料金等の納付

口座振替日・納期限は2月2日(月)です

●市県民税 第4期 ●国民健康保険税 第8期
●保育料 1月分 ●介護保険料 第8期
●後期高齢者医療保険料 第7期

問 市 税務課 ☎53-5116 FAX 53-5118

●水道料金 1月分 ●下水道使用料 1月分

問 市 上下水道課(山東支所) ☎53-5173 FAX 53-5179

※税・料金等の納付には、便利で納め忘れのない「口座振替制度」の利用がおすすめです。また、スマートフォンから、らくらく納付(キャッシュレス決済)も利用できます。
※口座名義人等に変更があった場合は、変更の手続きが必要です。
※上記の税等は、納付書の指定納期限までは、コンビニエンスストアでも納付できます。

人のうごき



人口▶36,564人(−37人) 男▶17,912人(−5人) 女▶18,652人(−32人) 世帯数▶15,108世帯(−9世帯)

65歳以上の人数▶11,368人 高齢化率▶31.1% 外国人人口▶720人 外国人割合▶1.97%

※()内は、前月との比較【令和7年12月1日現在】

講座

筋力トレーニングマシン講習会

■ やすらぎハウス ☎52-4393
 日時 1月15日(木) 14時～15時
 ■ 愛らんど ☎58-1770
 日時 1月27日(火) 13時30分～14時30分
 対象 おおむね65歳以上の人
 持ち物 飲み物、タオル、屋内用シューズ
 ※各会場への事前申し込みが必要です。
 (各定員5人)

イベント

まいばらチャレンジカップ2026 (米原市民スキー大会)

日時 2月23日(月・祝) 13時45分競技開始
 ※受付は正午から
 場所 グランスノー奥伊吹
 対象 市内在住・在勤・在学の人など
 種目 大回転(スキー・スノーボード)
 料金 無料(駐車代、リフト代は自己負担)
 申込 2月16日(月)までに下記へ
 申込書は市公式ウェブサイト
 からダウンロードできます▶
 問 市 スポーツ推進課
 ☎53-5155 ☎53-5129



男女共同参画社会の 推進に向けた講演会(無料)

男女共同参画社会を推進するため、
 「私たちが生きやすい社会のつくり方」
 として講演会を開催します。
 日時 2月1日(日) 13時30分～15時30分
 場所 市役所本庁舎3階 会議室3C
 講師 能條 桃子氏
 定員 40人(先着順)
 申込 1月29日(木)までに
 下記から▶
 問 市 人権政策課
 ☎53-5167 ☎53-5148



エコな暮らしと一緒に！ リユースマーケットの開催

日時 1月19日(月)、26日(月)
 ※時間は10時～12時
 ※積雪時などは中止する場合があります。
 場所 HALO harmony HOME(杉澤746)
 内容 サイズアウトした子ども服をリユース
 料金 無料～100円(協力金)
 問 市 環境政策課
 ☎53-5112 ☎53-5138

邦楽専門実演家 養成事業演奏会

日時 2月8日(日) 14時開演
 場所 滋賀県立文化産業交流会館
 新江州シアター(小劇場)
 内容 第一線で活躍する講師の指導で箏・
 十七絃・三弦を学んだ受講生による演奏
 会です。現代曲から古典曲まで多彩なプ
 ログラムをご用意しています。新曲の初
 演では、曲名を当日の投票で決定します。
 料金 無料※要整理券
 申込 下記へお問合せください。
 問 滋賀県立文化産業交流会館
 ☎52-5111

誰もが集える 居場所づくりセミナー(無料)

日時 2月1日(日) 14時～16時
 場所 米原地域福祉センターゆめホール
 (三吉570)
 対象 市内在住の人
 内容 居場所づくり実践者のお話や折り
 紙ワークショップ
 定員 80人(先着順)
 申込 1月23日(金)までに
 下記二次元コードから▶
 または下記へ
 問 市 社会福祉課
 ☎53-5121 ☎53-5128



広告

広報

まいばら

広告主

募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

特定(産業別)最低賃金改正のお知らせ

特定の産業に雇用される労働者に適用さ
 れる特定(産業別)最低賃金が改正されました。

詳しくは滋賀労働局公式サイトへ▶



問 滋賀労働局賃金室 ☎077-522-6654

広告

広報

まいばら

広告主

募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

広報

まいばら

広告主

募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

お知らせ

湖北広域行政事務センター 令和8年度入札参加資格審査 申請の受付

種別▶①建設工事②委託業務(設計、測量、コンサルタント等)③物品(修繕)
※建設工事、建設コンサルタント業務における滋賀県の共同受付(電子申請)について、センターは対象になりません。

資格の有効期間 ▼

- ①②令和8年4月1日から1年間
- ③令和8年4月1日から2年間

受付期間 ▼

2月2日(月)～13日(金)(期間内必着)

※郵送で下記へ提出

※必要書類は下記で配布のほか、右記二次元コードのウェブサイトからダウンロードできます。



問 湖北広域行政事務センター 総務課
〒526-0021 長浜市八幡中山町200
☎0749-62-7142

公的年金等の源泉徴収票は 確定申告に必要です

老齢年金は、課税対象の所得です。受給者には1年間の年金の支払総額などを記載した「源泉徴収票」が1月中旬に送付されるので、確定申告まで保管してください。

※紛失した場合の再発行は下記へ

※「障害年金」「遺族年金」は課税対象外のため、源泉徴収票は送付されません。

問 彦根年金事務所 お客様相談室
☎0749-23-1112

長浜水道企業団 令和8年度入札参加資格審査 申請の受付

種別▶①建設工事②委託、設計、コンサルタント等③物品調達④小規模業務登録

受付期間 ▼

2月2日(月)～13日(金)(当日消印有効)

※郵送で下記へ提出してください。

※必要書類は右記二次元コードのウェブサイトからダウンロードできます。



問 長浜水道企業団 財産契約課
〒526-0047 長浜市下坂浜町248-22
☎0749-62-4101

資源ごみを回収します

日時 1月10日(土)、1月27日(火)、

2月7日(土)、2月26日(木)

9時～12時

場所 西部給食センター

※こほくる～るのとおり分別した資源ごみ限定

問 市 環境政策課
☎53-5112 ☎53-5138

国民健康保険の「資格取得」 および「喪失」に関する届出は マイナ保険証の有無に関わらず 必要です

国民健康保険の資格の取得や喪失があった場合は、14日以内に必ず届け出てください。

問 市 市民保険課
☎53-5114 ☎53-5118

あなたの街の相談パートナー

令和8年1月1日付けで、人権擁護委員が委嘱されました。人権問題に悩んだときは、お気軽にご相談ください。

(敬称略)

【新任】梶浦 恵子

【再任】佐野 昌子

問 市 人権政策課

☎53-5167 ☎53-5148

大津地方法務局長浜支局

☎0749-62-0565

募集

テクノカレッジ (高等技術専門学校)での 職業訓練受講生の募集(4月生)

対象 求職中の人(未経験者向け)

コース【米原校】3次元CADモデリング科(15人/1年間)・溶接エンジニア科(10人/6カ月)・木造建築科(20人/1年間)【草津校】服飾デザイン科(20人/1年間)・住環境施工科(10人/6カ月)

料金 無料(テキスト代など別途必要・作業服、安全靴が必要)

申込 2月12日(木)までに

ハローワークへ

詳しくは右記から▶



問 テクノカレッジ米原 ☎52-5300
テクノカレッジ草津 ☎077-564-3296

広告

広報

まいばら

広告主

募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

広告

広報

まいばら

広告主

募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

広告

広報

まいばら

広告主

募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

広報

まいばら

広告主

募集

- 掲載時期 毎月(前月末頃発行)
- 広告規格 1枠縦45mm×横87mm 2色刷り
- 掲載料金 1号1枠15,000円
- 発行部数 13,600部
- 申し込み 広報秘書課 ☎53-5163

※上記の広告は、行財政改革の一環として掲載しているもので、米原市が広告内容等について推奨等をするものではありません。

大東中学校科学部が 県研究発表会で最優秀賞受賞



10月29日に開催された滋賀県児童生徒科学研究発表会で、大東中学校科学部の発表が最優秀賞である県教育長賞を受賞しました。同部は学校周辺の水質を調査し、河川と三島池の環境・生物などについての研究を発表し、その内容が評価され今回の受賞に繋がりました。

幼年消防クラブ防火訪問



11月11日、まいばら認定こども園で幼年消防クラブ防火訪問が行われました。子どもたちは消火訓練の様子を見学したり、スモークマシンを使った煙体験や、災害時の身の守り方などを学べる防災クイズに挑戦したりと、防災・防火の大切さを楽しみながら身につけました。

クマ被害対策として 県内初緊急銃猟対応訓練を実施



全国でクマによる被害が相次ぐなか、緊急銃猟制度が始まったことを受け、11月12日に伊吹葉草の里文化センターで緊急銃猟対応訓練を行いました。この日は警察、地元猟友会のメンバー、市職員など約50人が参加し、市長の指示のもと、銃を発砲するまでの手順の確認などを行いました。

地元中学生野球クラブチームが 全国大会出場



米原市在住の選手が多く在籍する中学生軟式野球チーム「北滋賀フェニックス21」が、今年3月に開催される全日本少年春季軟式野球大会への出場を決め、11月25日に市役所で出場激励会が開催されました。キャプテンの岩口 穂仁選手は「練習の成果を発揮できるよう頑張ります」と抱負を語りました。

みんなで祝いましょう♪

米原市制20周年祝い給食

米原市制20周年を記念して、11月21日(金)に、市内こども園・小中学校の子どもたちが祝い給食を楽しみました。

この日は米原市産の野菜や特産品がふんだんに使用されたメニューが振る舞われ、デザートには市制20周年記念ロゴマーク入りのプリンも登場しました。

子どもたちは、「メニュー全部おいしかったのでまた食べたいです!」と、みんな笑顔で給食を味わいました。



■広報誌「まいばら」

発行部数▶13600部 単価▶1部あたり45円(1円未満切り捨て、職員の人件費は含まれていません) 次回発行日▶1月29日(木)
広報まいばら音声版▶申し込み、問い合わせは米原市社会福祉協議会(☎54-3100)へ



■市公式SNS

各SNSアカウントは二次元コードからご覧ください

